



2022年9月8日

各位

会社名 株式会社アールプランナー  
 代表者 名 代表取締役社長 梢 政 樹  
 (コード番号:2983 東証グロース・名証メイン)  
 問合せ先 取締役 C F O 舟 橋 和  
 (TEL. 052-957-5860)

## 2023年1月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年1月期第2四半期累計期間(2022年2月1日～2022年7月31日)における2022年3月15日公表の連結業績予想と実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2022年3月15日に公表いたしました2023年1月期(2022年2月1日～2023年1月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 2023年1月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異(2022年2月1日～2022年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	600	524	347	65.19
実績値(B)	15,711	395	311	203	38.12
増減額(B-A)	211	△204	△212	△143	
増減率(%)	1.4	△34.0	△40.6	△41.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年1月期第2四半期)	13,042	709	646	439	84.19

(注) 当社は、2022年2月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2022年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### 2. 2023年1月期通期連結業績予想の修正(2022年2月1日～2023年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,500	1,650	1,488	1,000	187.86
今回修正予想(B)	33,500	1,100	913	608	113.45
増減額(B-A)	—	△550	△575	△392	
増減率(%)	—	△33.3	△38.6	△39.2	
(ご参考)前期連結実績 (2022年1月期)	28,057	1,519	1,383	960	182.05

(注) 当社は、2022年2月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2022年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。



### 3. 差異及び修正の理由

売上高におきましては、当第2四半期累計期間において、新型コロナウイルス感染症による新たな生活様式への志向など底堅い戸建住宅需要が続く中、当社独自のデジタルマーケティングが奏功し、注文住宅等の販売が順調に推移し、上記のように前回発表予想を上回り過去最高を更新いたしました。通期業績予想については、イメージキャラクターを起用した新CM等、マーケティング施策をさらに強化することで引き続き順調に推移すると考え、通期業績予想を据え置いております。

利益面におきましては、当第2四半期累計期間において、事業拡大の先行投資となる住宅展示場等関連費用や人件費等の販売管理費は概ね計画どおりに推移いたしました。当初計画立案時に想定したよりウクライナ情勢の長期化や円安による原材料価格及び資源価格の上昇等の影響が強かったため売上総利益が減少し、各段階利益において前回発表予想を下回ることとなりました。通期業績予想でも、販売管理費は概ね当初計画どおりと見込んでおりますが、売上総利益に関しては、当初計画から戸建住宅等の販売価格改定は見込んでいないものの、外的要因であるウクライナ情勢の長期化の影響、世界的なインフレ圧力の強まりや急速な円安等が原材料価格の上昇につながり、売上総利益を引き下げる要因となる可能性があるかと判断し、上記の通り通期業績予想を修正いたしました。

なお、配当予想につきましては、前回公表値から変更はございません。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上